

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和3年	会計コード	10	一般	事業コード	38150
事業名	安全で安心な公共空間整備促進費					
評価担当課	所属名	市)地域振興部 区政課				
	課長名	奥木 貴史	担当者名	岩瀬 さとみ	電話番号	011-211-2252
施策名	主	地域マネジメントの推進				
	副					
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外		戦略ビジョン	● 対象 ○ 対象外		
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費					
	○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理					
事業内容	実施形態	○ 直営 ○ 一部委託 ○ 全部委託 ● 補助助成 ○ その他				
	目的	短期	通学路や公園、道路などの地域の公共空間に防犯カメラを設置し、不審者の発生や窃盗行為等の街頭犯罪、前兆事案を抑止し減少させることを目的とする。			
		長期	犯罪の未然防止、事件の早期解決に役立つツールとして、市と市民による防犯カメラを活用した防犯施策の構築を行い、市民にとって「安全に安心して暮らせるまち」の実現を目指す。			
	取組内容	町内会等による防犯カメラの設置について、その設置費用等に対し補助を実施				
	実施結果	16町内会に対し、計51台の防犯カメラ設置に係る費用を補助した。				
事業実施における工夫点	令和3年度からカメラ1台あたりの補助金を16万円から18万円に引き上げ、1町内会あたりの補助台数も4台から8台に引き上げた。また、撤去・再取付に係る補助制度を新設し、1台あたり10万円の補助とした。					
対象者	町内会、自治会	開始	平成30年度	終了	0年度	
関連法令・条例・要綱等	札幌市犯罪のない安全で安心なまちづくり等に関する条例、札幌市暴力団の排除の推進に関する条例、防犯カメラの設置及び運用に関するガイドライン					
他都市の状況	町内会等に対する防犯カメラ設置補助制度:政令市は20市すべて実施 ※大阪市は西成区が独自で実施 ※熊本市は市の補助金により防犯協会が実施					

◎事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算	令和3年度予算	令和3年度決算	令和4年度予算	
事業費	7,997	27,000	9,159	30,000	
うち特定財源	7,997	27,000	9,159	30,000	
人工	1.0	0.5	0.5	0.5	
人件費	7,200	3,600	3,600	3,600	
計(事業費+人件費)	15,197	30,600	12,759	33,600	
事業費の内訳	令和3年度決算	防犯カメラ設置に係る補助金:9,159千円			
	令和4年度予算	防犯カメラ設置に係る補助金:30,000千円			

◎検証(振り返り)

活動指標1	指標名	地域の防犯カメラ設置に対する補助台数			
	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定	
	51	170	51	170	
活動指標2	指標名				
	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定	
成果指標1	指標名				
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	
成果指標2	指標名				
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	
項目	判定	理由			
事業の成果 (目的をどの程度達成できたか)	A	地域の防犯カメラ設置数が当初想定よりも伸び悩んだが、これは新型コロナウイルス感染症の影響により地域での合意形成の機会が減少したことによるものと判断されるため。			
事業規模 (事業ボリュームは適切か)	A	防犯カメラの設置が促進されるよう10割の補助を実施しており、寄付金によって造成したまちづくり推進基金の範囲で事業を展開している。しかし、想定より補助台数が伸び悩んでいるため、広報・周知活動の強化が必要である。			
事業の実施手法 (事業の効率性、実施主体は適切か)	A	事業実施にあたっては、他政令市の先事例を参考に事業を開始している。また、令和3年度には実情に合わせて補助要綱の必要な改正を行っており、適切な実施手法と考えている。			
対象者の満足度 (対象者のニーズにしているか)	A	平成28年度市民意識調査では、防犯カメラの必要性について約97%が「必要」「どちらかといえば必要」と答えている。また、平成29年度に実施した町内会を対象としたアンケートでは約33%が「設置補助事業があれば利用したい」と回答しており、制度の実施はニーズにしていると考えている。			
市民参加の実施	<input type="checkbox"/> 企画 <input checked="" type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 評価 <input type="checkbox"/> 対象外		市民参加結果への対応 <input checked="" type="checkbox"/> 回答 <input type="checkbox"/> 反映		
今後の改善点	本事業について、適時に町内会に周知するための広報活動の強化が必要である。また、これまでの設置実績を踏まえ目標台数を見直す(令和5年度:70台)。				
前回の評価	<input type="radio"/> A <input checked="" type="radio"/> B <input type="radio"/> C <input type="radio"/> 評価省略対象事業・前年度実施なし				
今年度取り組んだ見直し内容	申請手続きにかかる町内会の負担を軽減するため、手続きのサポートが可能な業者の一部をリスト化し、申請の手引きに添付した。		見直し効果額 (前年度)	0	千円
今回の評価	<input type="radio"/> A <input checked="" type="radio"/> B <input type="radio"/> C <input type="radio"/> 評価省略対象事業・前年度実施なし				
評価の理由	設置台数が当初計画より伸び悩んでいるため				
次年度の取組の方向性・改善内容	事業内容	<input type="radio"/> 改善 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 休止・廃止 防犯カメラを設置する町内会への補助を継続する。			
	予算	<input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 現状維持 <input checked="" type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> その他 見直し後の目標に沿った金額を予定 (18万円/台×70台)		見直し効果額	0